



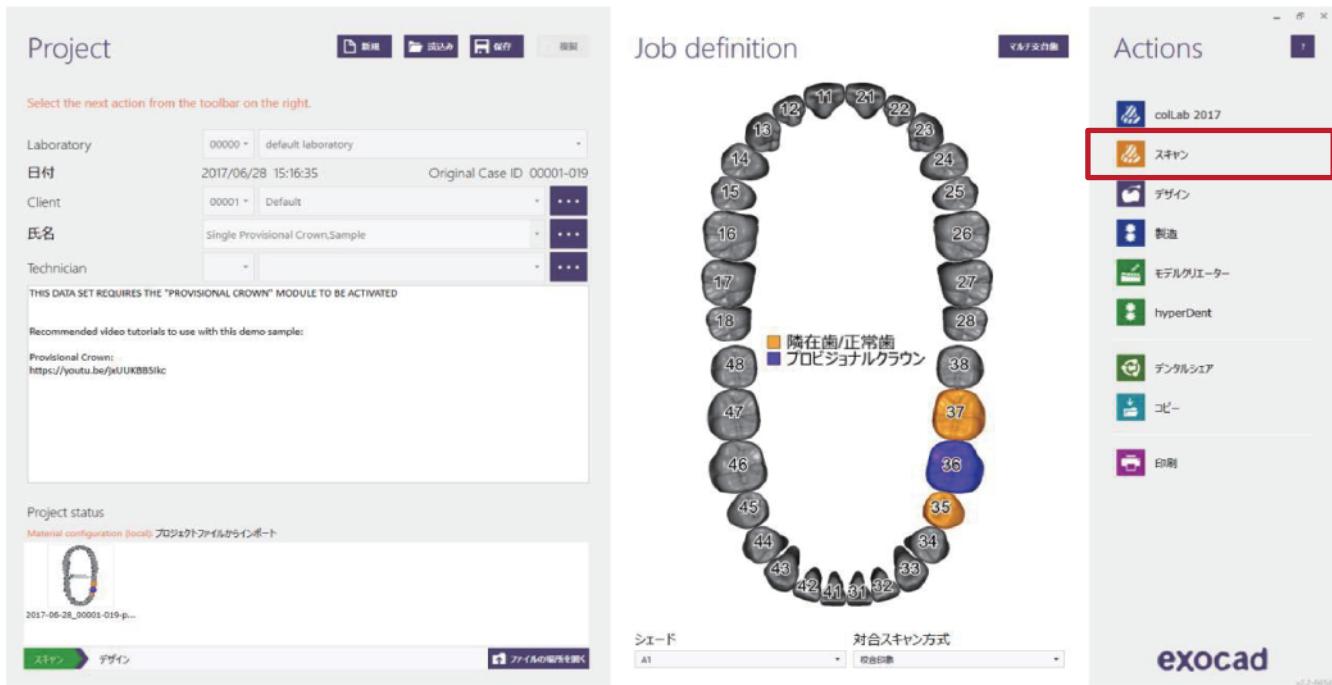
exocad

Provisional Module

① プロビジョナルクラウンのデザイン -----	2p
① 指示書(注文書)の作成 -----	2p
② プロビジョナルクラウン上部 - 歯牙検出 -----	2p
③ プロビジョナルクラウン上部 - マージンラインの設定 -----	3p
④ プロビジョナルクラウン上部 - 修正 -----	4p
⑤ 自由形状 - 解剖学的 -----	4p
⑥ 自由形状 - 自由変形 -----	5p
⑦ 自由形状 - アタッチメント -----	5p
⑧ 完成 -----	6p

① プロビジョナルクラウンのデザイン

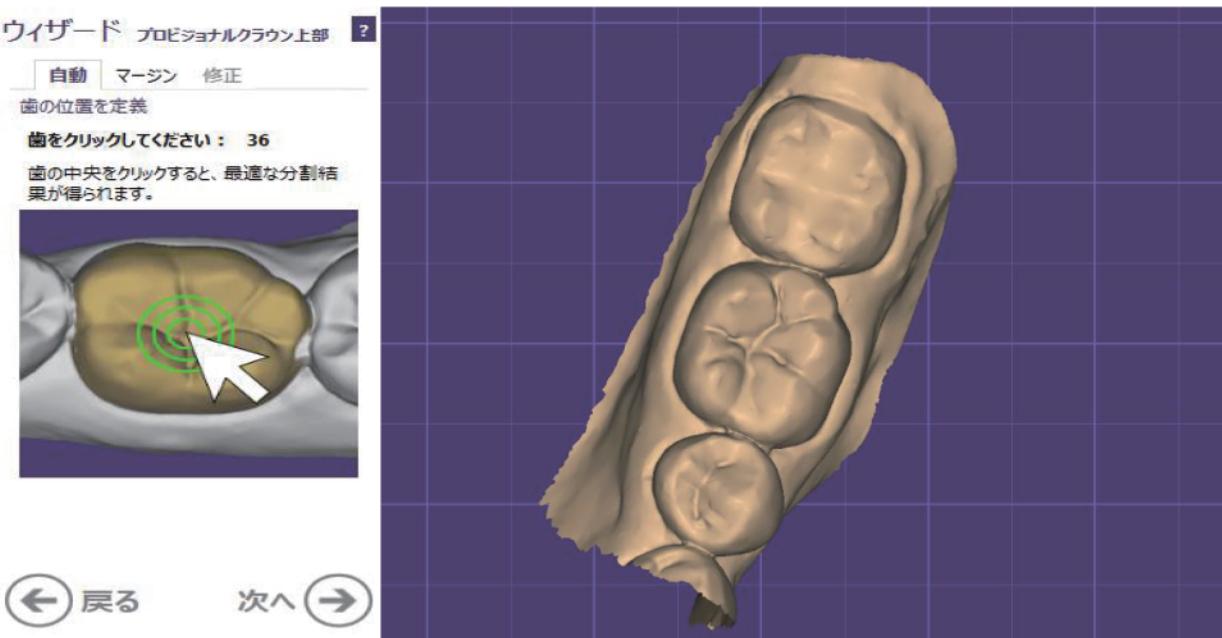
① 指示書(注文書)のデザイン



指示書をの作成し、Actionsタブから「デザイン」をクリックする

② プロビジョナルクラウン上部 - 歯牙検出

プロビジョナルを制作する歯牙をクリックする



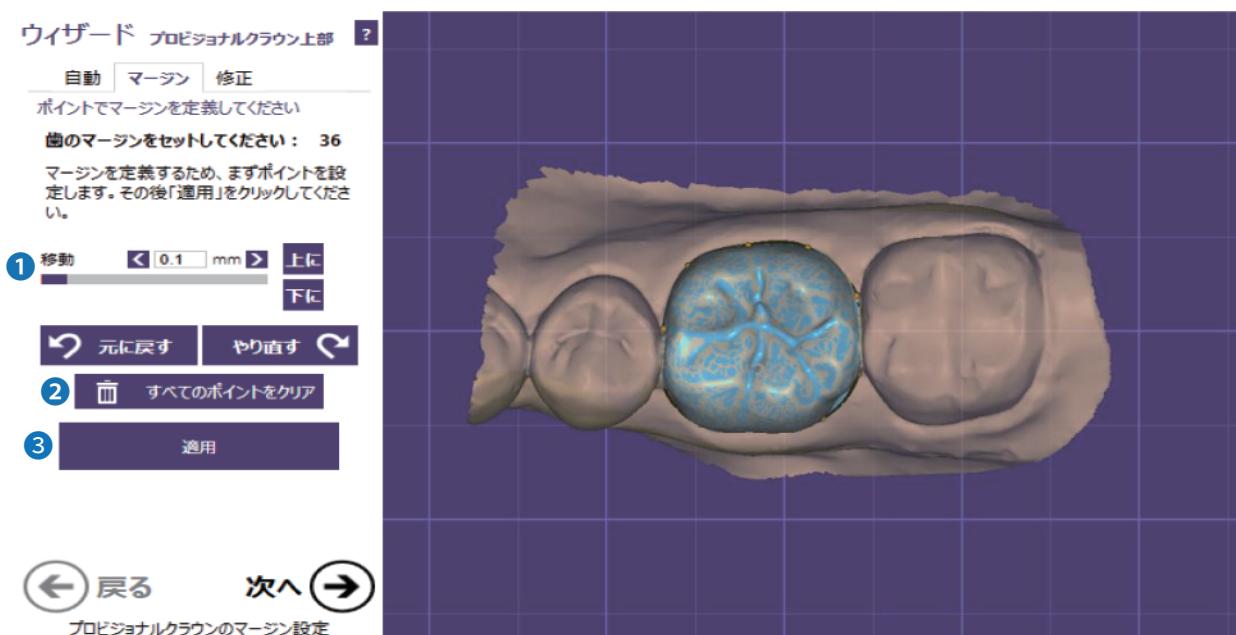
・歯牙をクリックすると、自動で歯牙を検出する

・歯牙のライブラリーを適応させる

③ プロビショナルクラウン上部 - マージンラインの設定

自動で検出されたマージンラインの編集を行う

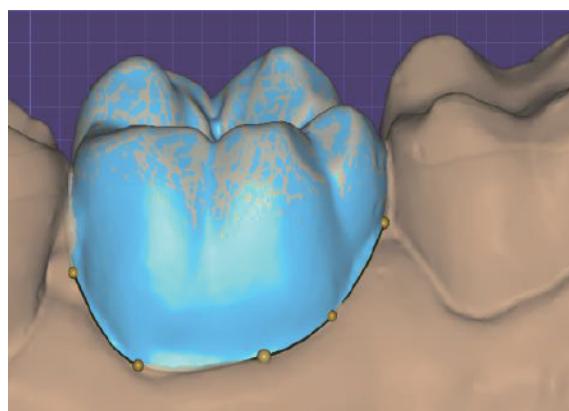
マージンラインの編集が必要ない場合は、「次へ」をクリックして次の段階へ進む



①「移動」:マージンライン全体を移動する

移動する数値を入力し、移動する方向を選択する

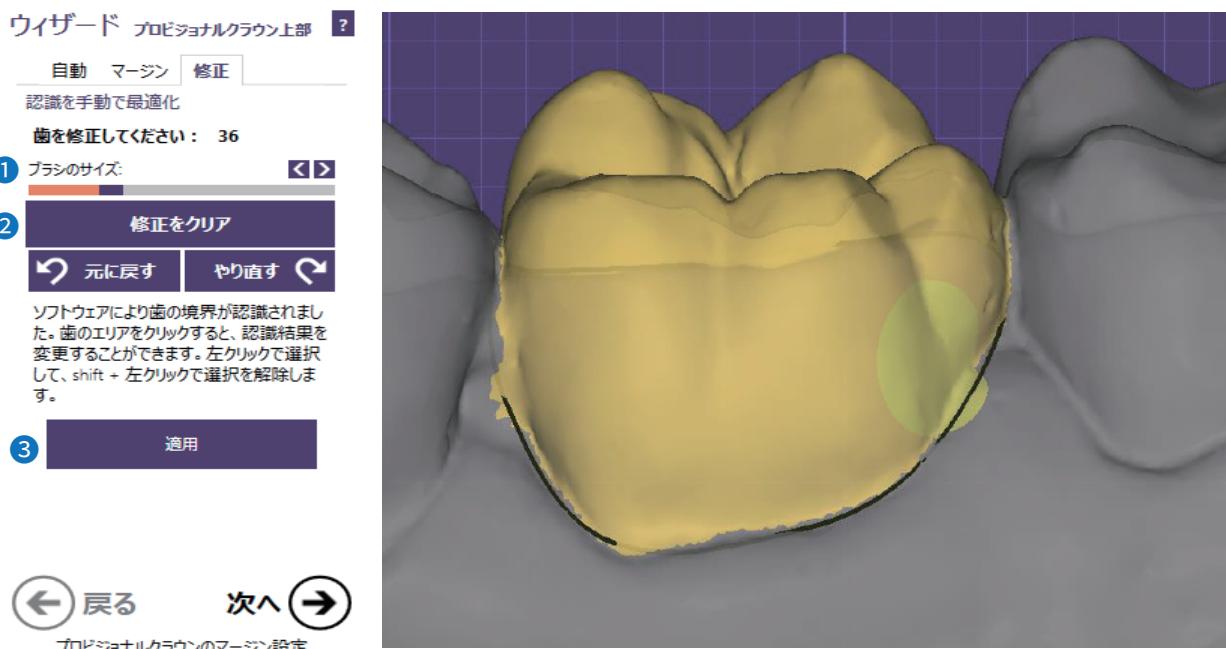
②「すべてのポイントをクリア」:自動で検出されたマージンラインのポイントをすべて削除する



マージンラインの各ポイントをマウスドラッグで
移動することもできる

すべての設定が終わったら③「適用」をクリックする

④ プロビショナルクラウン上部 - 修正



自動で認識された歯牙領域の修正を行う

マウスドラッグ: 領域の選択(拡張) Shift + ドラッグ: 選択された領域の削除

①「ブラシのサイズ」: ブラシのサイズを調整(Shift + ドラッグでも可能)

②「修正をクリア」: 選択された領域をすべて削除する

歯牙領域の修正が終わったら、③「適用」をクリックする

⑤ 自由形状 - 解剖学的

ウィザード 自由形状

自由変形 解剖学的 アタッチメント

プレセット

1 咬頭	2 歯のパート
3 歯全体	4 隆線

移動: 5 咬頭側のみ 咬頭先 赤道面

部品固定を維持: 6

元に戻す やり直す

ペイント & 引く

- ①「咬頭」: 各咬頭部の調整
- ②「歯のパート」: 近/遠心、舌/頬側を調整
隣接面などの接触部分の調整に便利
- ③「歯全体」: 歯牙モデルの全体を調整
- ④「隆線」: 隆線の形態を調整
- ⑤「移動-咬頭側のみ」: 移動方向を咬頭(上/下)方向のみに制限
- ⑥「部品固定を維持-咬頭先/赤道面」: 咬頭先/赤道面を編集できないよう、固定する



'次へ'をクリックして続行

⑥ 自由形状 - 自由変形

実際のワックスアップと同じ機能で、仮想のワックス彫刻刀を利用した修正

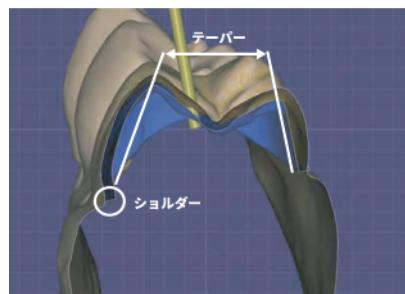
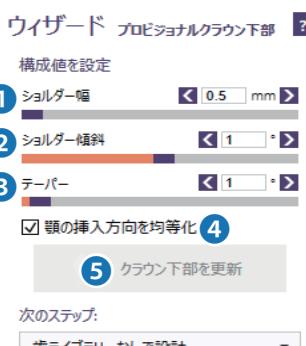


- ① 「追加/削除」：面の追加または削除(クリック:追加 / 「Shift」+マウス：削除)
- ② 「平滑化/平面化」：面を平らにまたは滑らかにする(Shift+マウス：強力な平坦化
Ctrl+マウス:外形は維持して表面を滑らかにする)
- ③ 「ブラシ効果」：①・②の強度('Ctrl'+マウスホイール)
- ④ 「ブラシサイズ」：彫刻刀のサイズ('Shift'+マウスホイール)
- ⑤ 「タイプ」：彫刻刀の形態

⑦ 自由形状 - アタッチメント



- ① 「追加と削除」：これから選択するライブラリで追加か削除を選択
- ② 「ライブラリ」：アタッチメントを追加したり、削除する項目
- ③ 「移動」：アタッチメントを移動させる
- ④ 「回転」：アタッチメントを回転させる
- ⑤ 「スケール」：アタッチメントの大きさを調整する
- ⑥ 「挿入方向」：アタッチメントの挿入方向を調節する
上部構造：デザインした歯牙に合わせる
視点：現在見ているビュー方向に合わせる
表面：表面に合わせる
- ⑦ 「適用」：適用を押すとその配置で適応される



- ① 「ショルダーの幅」：内面のショルダーの幅を選定
- ② 「ショルダー傾斜」：内面のショルダーの角度を設定
- ③ 「テーパー」：壁の軸方向角度を設定
- ④ 「頸の挿入方向を均等化」：頸のすべてのプロビショナルの挿入方向を均等にする
*矢印のポイントを動かして、挿入方向を設定する



⑧ 完成

ウィザード 結合/マージ
次のステップ: 保存されたファイル

次の作業を選択:

- 完了 ①
- プロダクションに進む
- フリーフォームの修復物 ②
- エキスパートモード ③
- 模型のデザイン ④

- ?
- ①「完了」: データを保存して、プログラムを終了する
 - ②「フリーフォームの修復物」: フリーフォームを行う
 - ③「エキスパートモード」: エキスパートモードで編集を行う
 - ④「模型のデザイン」: モデルクリエーターでモデルを作成する
(Model Creator Module 必要)

CADモジュールを閉じる。

プロジェクトディレクトリに画面を保存。

戻る  次へ 

